

受検生の皆さんへ

目標に向かって挑戦し続けよう

今回の推薦入試（推薦に基づく選抜）では、皆さんが本校で高校生活を送ることを強く希望して、一般推薦や特別推薦に志願してくださったことを大変嬉しく思っています。一般推薦での集団討論や個人面接や作文、そして特別推薦での実技検査や集団面接の様子からも、皆さんの素晴らしさと熱意が強く伝わってきました。そんな皆さんに対して、可否の判定を行うことはとても難しく、可能であれば全員に本校に入学してほしいという気持ちで一杯です。しかし、ご承知のとおり、都立高校の推薦入試には厳密な定員があります。そのため、例年と比べて志願者が少なかった今回の入試でも、半数以上の受検生を不合格とせざるを得ませんでした。

今回の推薦入試では合格とならなかった皆さんも、「広尾高校に絶対に入学して、学習や部活動で充実した三年間を過ごす！」という目標をあきらめることなく、次の学力入試（学力検査に基づく選抜）に挑戦してくれることを期待しています。今回の入試で合格となった受検生と、残念ながら合格とならなかった受検生との力の差は、本当にごくわずかです。また、今回の入試で合格した受検生も、気をゆるめることなく、本校で高校生活をスタートするための学習を続けてください。

高校入試を無事に終えて、春の入学式には、笑顔でいっぱいの方々とお会いできることを楽しみにしています。

東京都立広尾高等学校長

佐藤 和彦